

平成26事業年度

一般財団法人宇部市文化創造財団

事業報告書

平成27年6月

I 事業総括

当財団は、平成25年10月の設立後、半年の準備期間を経て、平成26年4月から、本格的に各種事業を開始し、手探りで1年間駆け抜けてきた。

まずは、市内はもちろん、市外も含め多くの方に当財団の名前を覚えていただき、どんな文化事業を実施していくのか、どれほど市民と身近な存在なのかを強く認識していただけるよう尽力した。

その核として、「ウィーン少年合唱団」を皮切りに、近年宇部市では実施されることが少なかった財団ならではのバラエティに富んだ自主文化事業を開催した。しかし同時に、様々な課題も表面化してきた。

また、新たに宇部市渡辺翁記念会館及び宇部市文化会館の指定管理者として、利用者の満足度の向上や利用率のアップなどを目標に掲げ、利用者へのアドバイスや利用にあたってのコーディネートに努め、これまで以上に利用者から喜ばれるよう管理運営を行った。

更に、市の受託事業を平成26年4月から引き受け、従来の質を落とすことなく少しでも魅力的な内容で実施できるよう努めた。しかし、旧財団事務所のカーサ合歓1階を活用した「まちなか市民★きらめきギャラリー」の利用は順調とは言えず、今後利用率の向上や積極的なPRを図っていく必要性を残した。

正規職員の増員や常務理事等の交代もあった平成26事業年度では、その他様々な事業や課題に精力的に取り組んできたので、以下に報告する。

II 事業概要

定款第4条に掲げる6事業について、具体的に以下のとおり実施した。

1 文化行事開催事業

平成26事業年度は、財団が指定管理する記念会館・文化会館の特性を活かした本格的な文化行事を実施した初年度であり、質の高い、魅力的な文化事業の実施に向けて企画立案を行った。しかしながら、一部ジャンルの偏りや広報宣伝の遅れが生じ、周知が不足したことは次年度以降の課題である。

「ウィーン少年合唱団」及び「スウェーデン王立男声合唱団『オルフェイ・ドレンガー』」の海外アーティスト等の誘致や市からの受託事業「全国小・中学生箏曲コンクール」「第九『歓喜の歌』」等のステージ事業の実施など、文化鑑賞の機会を創出した。

また、記念会館にゆかりのある渡辺祐策翁の生誕150年を記念した講演会・展示事業等を実施し、記念会館・文化会館の指定管理者として宇部市の文化芸術の拠点である両会館の魅力を活用した事業推進に努めた。

(1) ステージ事業

●自主文化事業【ステージ事業】

No.	実施日	事業名/会場	事業概要	入場者(人)
1	6/3(火)	「ウィーン少年合唱団」公演 記念会館	財団が主催する第一弾の事業として、音楽の都ウィーンの香りが豊かで国際的に彩られた「ウィーン少年合唱団」の公演を実現することにより、財団ミッションである、「国内外の質の高い舞台公演の鑑賞機会の提供」、「親子や青少年の文化芸術の鑑賞機会の充実」を図るよう実施。	1,382
2	8/31(日)	「宇部商工会議所初代会頭 渡辺祐策翁 生誕150年 記念講演会」 ◆第1弾 記念会館 講師：宮本又郎/三浦 壮	宇部市の発展に大きな貢献を果たし、宇部興産株式会社の創業者であり、宇部商工会議所の初代会頭も務められた渡辺祐策翁の生誕150年にあたる2014年。その記念すべき年に、翁の業績を顧みる契機としつつ、今後の宇部の発展の方向を探る記念講演会を開催。	450
	9/15 (月・祝)	講師：安倍 昭恵		700
	9/27(土)	講師：宮家 邦彦		300
	11/22(土)	◆第2弾 文化会館 講師：本庶 佑		300

No.	実施日	事業名／会場	事業概要	入場者(人)
3	10/23(木)	スウェーデン王立男声合唱団 「オルフェイ・ドレンガー」 公演 記念会館	宇部市渡辺翁記念会館は、西日本でも最も歴史のある音楽ホールの一つとして、また、音響効果が優れているホールとして利用されており、そのホールの特性を活かし、総勢約80人の男声合唱団による質の高い文化を鑑賞する機会を市民に提供した。	400
4	10/17(金) ～ 10/23(木)	【関連事業】 「スウェーデン・フェア」 市内各所レストラン・ 菓子店・市役所ロビー等 記念会館ロビー(当日)	「オルフェイ・ドレンガー」公演と連動した、店舗とのタイアップによるスウェーデン料理・お菓子の提供や文化に関する展示を実施。	450
5	H27年 2/11 (水・祝)	「音楽の絵本」公演 記念会館	子どもたちが親しみやすい動物たちが繰り広げる演奏会「音楽の絵本」を開催することにより、親子で楽しみ、鑑賞後も会話が弾む、質の高い演奏会を提供することで、当財団の使命である「親子や青少年の文化芸術の鑑賞機会の充実」と「文化に触れる機会の少ない層への普及拡大」を目的に実施。	1,200

●市受託事業【ステージ事業】

No.	実施日	事業名／会場／入場者等	事業概要
1	8/2(土) 8/3(日)	「全国小・中学生箏曲コンクール in 宇部」 文化会館 初級部門 参加者15人／入場者100人 中上級者部門 参加者30人／入場者150人	全国の小・中学生を対象にコンクールを開催し、伝統文化である箏曲の普及・振興を図るとともに、地域文化活動の促進や子ども達の豊かな人間性と情操の育成を図る。
2	12/21(日)	「第九『歓喜の歌』で HAPPY END IN 渡辺翁記念会館」 記念会館 出演者208人／入場者800人	1年の締めくくりに、山口県にゆかりのある出演者等によるステージのほか、その方達と地元オーケストラ、市民から一般公募で結成された合唱団と一緒に「第九」を大合唱した。

No.	実施日	事業名／会場／入場者等	事業概要
3	9/7(日) 10/11(土) 10/19(日) 10/26(日) 11/8(土)・9(日) 11/15(土)・16(日) 11/23(日・祝) 12/7(日) 12/14(日)	「宇部市『芸術祭』【舞台部門】 ◆市民音楽祭(オーケストラ)／記念会館 出演者 74 人／入場者 820 人 ◆吟剣詩舞道大会／文化会館 出演者 6 団体 150 人／入場者 200 人 ◆邦楽演奏会／文化会館 出演者 12 団体 98 人／入場者 392 人 ◆市民音楽祭(合唱)／記念会館 出演者 18 団体 380 人／入場者 421 人 ◆演劇(芸術座)／文化会館 出演者 11 人／入場者 410 人 ◆演劇(若者座)／文化会館 出演者 12 人／入場者 230 人 ◆日本民謡・奇術大会／文化会館 出演者 2 団体 30 人／入場者 100 人 ◆市民音楽祭／文化会館 出演者 8 団体／入場者 116 人 ◆文連フェスティバル／文化会館 出演者 10 団体 149 人／入場者 360 人	市民音楽祭、吟剣詩舞道、邦楽演奏、演劇、日本民謡・奇術、文連フェスティバルなどを各種文化団体が実施。

(2) 展示事業

●自主文化事業【展示事業】

No.	実施日	事業名／会場	事業概要	入場(人)
1	8/31(日) ～ 9/21(日)	「渡辺祐策翁の生きた時代展」 ～渡辺翁の功績に触れる、 心に触れる～ 記念会館ロビー・記念室	渡邊家、学びの森くすのき、石炭記念館等から、祐策翁の所縁の品を借用し実施。	4,563
2	11/29 (土) ～ H27.1/12 (月・祝)	「エヴァンゲリオン展」 ときわ湖水ホール	宇部市出身の庵野秀明氏が手掛けた人気アニメの巡回展。朝日新聞社及びYABとの共同主催。宇部市主催の「アンノヒデアキノセカイ」と同時開催。	19,738
3	H27.1/25 (日) ～ 2/15(日) 2/11 (水・祝)	宇部現代美術展創作作品展示 &パネルディスカッション Field of Dreams ～フィールド・オブ・ドリームス～ パネルディスカッション ときわミュージアムときわ 湖水ホール	個人的、社会的、地球的な規模で立ち現れる、様々な課題や問題に直面する現代。身近な距離でアートやアーティストに触れ、日常の視点や視線を変えるヒントを得、目の前に立ちふさがる課題やその解決方法の共有をめざし、7名のアーティストによる現代美術展を実施。	14,720

●市受託事業【展示事業】

No.	実施日	事業名／会場／入場者等	事業概要
1	8/24(日)	「宇部市『芸術祭』【展示部門】 ◆写真部門／文化会館 【写真展公開審査会】 出品者 89 人 178 作品／入場者 70 人	写真、手工芸、絵画・彫刻、詩、陶芸、短歌、華道、木彫篆額、俳画、俳句、書道、古典園芸、ばら、ラン、盆栽などの展示会を各種文化団体が実施。
	9/4(木)～7(日)	【写真展】出品者 92 人 92 作品／入場者 909 人	
	9/18(木)～21(日)	◆手芸・工芸・染色展／文化会館 出品者 402 人約 1,200 作品／入場者 1,202 人	
	9/25(木)～28(日)	◆絵画・彫刻展／文化会館 出品者 101 人 118 作品／入場者 967 人	
	10/3(金)～5(日)	◆陶芸展／文化会館 出品者 6 団体 107 人 300 作品／入場者 1,060 人	
	10/12(日) ・13(月・祝)	◆華道展／文化会館 出品者 20 団体 100 人 100 作品／入場者 1,200 人	
	10/23(木) ～26(日)	◆木彫篆額展／文化会館 出品者 6 人 63 作品／入場者 430 人	
	10/25(土) ・26(日)	◆ばら展／文化会館 出品者 40 人 200 作品／入場者 500 人	
	11/6(木)～9(日)	◆俳画展／文化会館 出品者 67 人 91 作品／入場者 575 人	
	11/7(金)～9(日)	◆ラン展／ときわミュージアム 出品者 20 人 240 作品／入場者 1,500 人	
	11/21(金) ～23(日・祝)	◆盆栽展／文化会館 出品者 26 人 78 作品／入場者 406 人	
	11/21(金) ～23(日・祝)	◆古典園芸展／文化会館 出品者 6 人 100 作品／入場者 210 人	
	11/22(土) ～24(月・振)	◆東洋蘭展A展／ときわ湖水ホール 出品者 8 人 60 作品／250 人	
	11/22(土) ～24(月・振)	◆東洋蘭展B展／文化会館 出品者 9 人 111 作品／285 人	
	12/4(木)～7(日)	◆書道展／文化会館 出品者 110 人 110 作品／502 人	
	10/5(日)	「宇部市『芸術祭』【文芸部門】 ◆詩作品／出品者 21 人 26 作品 ◆短歌大会／文化会館 出品者 75 人 75 作品／来場者 30 人	
	10/19(日)	◆俳句の集い／文化会館 出品者 179 人 306 作品／来場者 50 人	
	11/26(水)～30(日)	◆優良文芸作品展／学びの森くすのき	
	12/3(水)～7(日)	宇部市立図書館／出品者 74 作品／入場者 240 人	

2 文化活動支援及び人材育成事業

財団単独の自主文化事業の開催だけでなく、地元のアーティスト公演への実行委員会へ参加し事務局事務を担当した。

また記念会館で開催された県内のオーケストラ公演を支援するなど、地元アーティストや文化団体との連携支援にも努めた。

記念会館・文化会館の活用活性化を目的に、25年度まで市が実施していた「文化活動助成金事業」を財団の使命・設立趣旨を鑑みながら引き継ぎ、各団体へ事業助成を行った。

また、地元の文化活動者の活動支援とレベルアップを目的に、人材育成事業として「音楽の祭日」を実施。高等学校の吹奏楽部へ、出演アーティストのMALTAからの直接指導や共演の場の提供を行った。

更に、市の受託事業「こども伝統文化わくわく体験学校」「箏曲ワークショップ」等を実施した。特に「子ども文化夢教室」においては、学校の要望等に応じた講師やアーティストをマッチングするなどマネジメントし、学校に出向いてのアウトリーチを行い、次代を担う子どもたちの文化芸術に対する新たな価値観を創造する機会を創出した。

(1) 活動支援事業

●【文化事業協力・広域連携事業】

No.	実施日	事業名 会場	連携概要	入場者 (人)
1	11/7 (金)	「石井啓一郎宇部デビュー 40周年記念演奏会」 記念会館	主催：石井啓一郎記念演奏会実行委員会 共催：一般財団法人宇部市文化創造財団 石井啓一郎記念演奏会実行委員会の事務局 を財団が担当。	600
2	12/14 (日)	第59回山口県交響楽団演奏会 記念会館	主催：山口県交響楽団、山口県総合芸術文 化祭実行委員会、山口県教育委員会 共催：宇部市、宇部市教育委員会、 (一財)宇部市文化創造財団、 山口銀行、t y s テレビ山口 当日運営等で財団が協力。	850

●【市民文化活動支援事業】

No.	実施日	事業名	事業概要
1	<p>◆1次募集 8/1～8/31 申請期間 9/3 プレゼンテーション 10/15 助成決定通知</p> <p>◆2次募集 11/5～11/30 申請期間 11/5 募集説明会 12/17 プレゼンテーション 12/27 助成決定通知</p>	<p>「市民文化活動助成事業」</p> <p>◆1次募集 〔対象事業〕10/1～H27. 3/31 実施事業 〔申請件数〕4 団体 4 事業 〔助成決定団体〕3 団体 3 事業</p> <p>◆2次募集 〔対象事業〕H27. 1/1～3/31 実施事業 〔申請件数〕7 団体 7 事業 〔助成決定団体〕7 団体 7 事業</p> <p>※ただし1 団体 1 事業については、決定後に実施不可能となり助成なし。</p>	<p>記念会館及び文化会館で開催される文化事業で、財団が定める要件を満たす事業を対象に、当該事業を実施する団体に対し、助成金や会場利用料などの支援を行った。</p>

(2) 人材育成事業

①文化活動者等市民に対して

●【人材育成・創造事業】

No.	実施日	事業名 会場	事業概要	入場者 (人)
1	6/22 (日)	「音楽の祭日 in 宇部」 記念会館	「音楽の祭日」の“夏至の日に開催”“プロ・アマ・ジャンルは問わない”“入場無料で誰もが楽しめる”という趣旨に基づき、音楽を通しての文化振興を目標に実施。	800

●市受託事業【普及・育成事業】

No.	実施時期	事業名(内容)／実施団体／会場／参加者	事業概要
1	7/12 ～H27. 2/28 の間 16 回 7/12～8/24 の間 10 回 7/5～ H27. 2/14 の 間 16 回	<p>「子ども伝統文化わくわく体験学校」</p> <p>◆民舞踊（日本の伝統的な舞踊を実技も交えながらの指導） 実施団体：民舞踊壽扇流／黒石ふれあいセンター／参加者 5 人</p> <p>◆茶道（抹茶の飲み方、点て方、基本的な道具の扱い方、和室での所作など茶道の基本的な指導） 実施団体：表千家宇部霜和会／文化会館／参加者 19 人</p> <p>◆詩吟（漢詩、和歌、短歌、俳句の作品の内容を説明し、理解を深めた上で吟じる指導） 実施団体：桜諷流吟剣詩舞道会／文化会館／参加者 2 人</p>	<p>実施団体の受付、採択、参加者の募集を行い、10 学科開講するとともに、広報や会場手配など実施団体の支援を実施。</p>

No.	実施時期	事業名(内容)／実施団体／会場／参加者	事業概要
	7/12～ H27. 2/14 の 間 10 回	◆百人一首（古来古典文字の精華たる小倉百人一首中に集められた名秀歌を通じて、高潔なる情操を育成するとともに、競技かるた技量の上達を促す指導） 実施団体：宇部かるた協会 宇部市総合福祉会館／参加者 32 人	
	7/5～ H27. 2/21 の 間 16 回	◆華道（日本の伝統的文化のいけばなとともに日本の文化、行事作法を指導） 実施団体：草月流優華会／勤労青少年会館／参加者 12 人	
	7/12～ H27. 2/14 の 間 10 回	◆華道（いけばなは日本の永い歴史の中で、四季を通じた生活文化として扱われており、いけばなを通じて礼儀作法や伝統文化の指導） 実施団体：華道家元池坊宇部支部二彩会 勤労青少年会館／参加者 11 名	
	7/5～ H27. 2/7 の 間 13 回	◆華道（四季折々の伝統文化「いけばな」を通じて、心豊かな時を過ごすことをテーマに、いけばなの基礎を指導） 実施団体：小原流常盤会 勤労青少年会館／参加者 13 名	
	7/19～ H27. 2/21 の 間 10 回	◆華道 （親子参加が対象。いけばなで伝統的な和のアレンジを指導） 実施団体：華道家元池坊宇部支部令季会 宇部市文化会館／参加者 親子 12 組	
	7/21～ H27. 2/28 の 間 10 回	◆華道 （いけばなの基礎学習をはじめ、伝承花、現代花のいけ方を通じて、心のやさしさ、感性の豊かさを育む指導） 実施団体：嵯峨御流山口所宇部支部 勤労青少年会館／参加者 4 名	
	7/19～ H27. 2/21 の間 10 回	◆華道 （「お花でつなぐ親子のふれあい」をテーマに、伝統的ないけばなの基本から現代花まで幅広く指導） 実施団体：五十鈴古流晴美会 勤労青少年会館／参加者 親子 8 組	

No.	実施時期	事業名/会場/講師/参加者	事業概要
2	4/6(日) 5/24(土) 5/31(土) 6/8(日) 7/20(日) 8/3(日)	<p>「箏曲ワークショップ」</p> <p>◆第1・2回/さくらまつり会場内(ときわレストハウス) 講師:音夢の会/参加者31人</p> <p>◆第3回/文化会館 講師:宇部三曲連盟/参加者20人</p> <p>◆第4回/文化会館 講師:宇部三曲連盟/参加者12人</p> <p>◆第5・6回/しょうぶまつり会場(ときわミュージアム) 講師:宇部三曲連盟/参加者49人</p> <p>◆第7・8回/ごきげん未来フェスタ会場内 (ときわ湖水ホールロビー) 講師:宇部三曲連盟/参加者62人</p> <p>◆第9回/第24回全国小・中学生箏曲コンクール in 宇部 中上級者部門会場内(文化会館) 講師:宇部三曲連盟/参加者23人</p>	市内で実施される各種イベントを活用し、市民を対象に箏の教室を開催。
3	9/25(木) 12/5(金) H27.1/23(金) 11/21(金) 11/27(木) 11/28(金) 11/10(月) H27.1/19(月)	<p>「子ども文化夢教室」</p> <p>◆箏曲ワークショップ (宇部三曲連盟による演奏の聴講と実技を指導) 講師:宇部三曲連盟 鶴ノ島小学校5年生 38人 西岐波小学校5年生 103人 厚南小学校6年生 100人</p> <p>◆演劇ワークショップ (演劇ワークショップを通じて豊かな身体表現やコミュニケーション能力を高める指導) 講師:特定非営利活動法人あしづえ 神原小学校5・6年生 91名 岬小学校4・5年生 60名 常盤小学校6年生 73人</p> <p>◆日舞ワークショップ 日本舞踊を通じて、西洋の踊りとは違う日本古来の踊りや身体表現を体感し、表現力を高める指導 講師:花柳流津由次会 恩田小学校6年生 101名</p> <p>◆けん玉ワークショップ けん玉を通じて、礼儀作法やリズム感、そして集中力を高める指導 講師:今田弘武(公益社団法人日本けん玉協会広島支部) 東岐波小学校6年生 117人</p>	レベルの高い指導者を招聘し、ワークショップ型教室を開催。

②財団職員に対して

当財団に求められる役割に応えるため、職員の資質が向上するよう、全国公立文化施設協会や山口県公立文化施設協議会が実施する専門的な研修を活用し、職員それぞれの専門性を高めた。具体的な研修内容としては、自主文化事業の推進方法について助言を受け、利用者へのサービス・おもてなしの心やCS（顧客満足）に対する意識啓発等の研修を実施した。

職員に対しては担当の自主文化事業推進におけるチケット管理・来場者への接客対応、指定管理者としての記念会館・文化会館の管理方法・運営方法をOJT（オン・ザ・ジョブ・トレーニング）を実施し、職員の人材育成に努めた。

更に、避難訓練・防災訓練を実施し、重要文化財である記念会館を指定管理する責任の大きさを再認識するとともに、危機管理と万が一の際の対応の情報共有に努めた。

《研修等一覧》

No.	研修名／主催	日時／会場／参加者
1	平成26年度「全国公立文化施設協会総会・研究大会（石川大会）」 主催(公社)全国公立文化施設協会	6/5(木)・6(金)石川県立音楽堂（石川県金沢市） 館長 山本麻紀子
2	山陰ブロック新周波数対応 特定ラジオマイクテスト会 主催(公財)島根県文化振興財団	7/1(火)島根県民会館（島根県松江市） 舞台囁託職員 西村康男
3	平成26年度出雲未来図活性化事業 アートマネジメント人材育成事業 企画制作コース（文化庁受託事業） 主催(公社)全国公立文化施設協会	8/29（金）～30（土） 燦プラザ大社（島根県出雲市） 大社文化プレイスうらら館 館長 山本麻紀子 企画課職員 清水聡子
4	平成26年度「劇場・音楽堂等への芸術文化活動支援（派遣型）」研修 （文化庁受託事業） 主催(公社)全国公立文化施設協会	① 11/18(火)「財団の事業推進方法について i」 ② H27.1/20(火)「CS（顧客満足）及び財団の事業推進方法について ii」 文化会館／支援員：水谷正裕氏 参加者：①宮崎、野村、山本、酒井、山下、田中、清水、末永、金増、河内、倉中 ②宮崎、山本、酒井、山下、田中、清水、末永、金増、細野、吉松、河内、倉中、正司、内野、甲斐、西村、高橋 ③ 12/16(火)「組織運営及びイベント実施について」 文化会館／支援員：濱田正蔵氏 参加者：宮崎、野村、酒井、山下、清水、末永、金増、河内、倉中
4	平成26年度「劇場・音楽堂等人材育成講座（基礎編）」（文化庁委託事業） 主催(公社)全国公立文化施設協会	H27.1/14（水）・15（木） 国立劇場（東京都） 管理課職員 末永朋之
5	平成26年度「全国劇場・音楽堂等アートマネジメント研修会2015」 （文化庁委託事業） 主催(公社)全国公立文化施設協会	H27.2/18（水）～20（金） 国立オリンピックセンター（東京都） 館長 山本麻紀子

《山口県公立文化施設協議会関連》

No.	研修名／主催	日時／会場／参加者
1	山口県文化連盟「文化交流会」 主催：山口県文化連盟	6/4(水) ホテルニュータナカ（山口市湯田温泉） 館長 山本麻紀子
2	平成 26 年度山口県公立文化施設協議会 第 1 回定例会	6/19（木） 美祢市民会館 館長 山本麻紀子 企画課職員 清水聡子
3	～もしもコンサート中のホールで 地震が起こったら～ 「避難訓練コンサート」を実施します 主催：防府市防災危機管理課	7/21（月・祝） アスピラート（防府市） 館長 山本麻紀子 管理課職員 末永朋之 舞台囁託職員 高橋尚雄
4	平成 26 年度山口県公立文化施設協議会 第 2 回定例会	11/20（木） スターピアくだまつ（下松市） 管理課長 田中快輝

3 意識啓発及び情報発信事業

(1) 意識啓発事業

- 財団の設立経緯・財団のミッション、市民生活やまちづくりにおける文化の重要性等を宇部志立市民大学の講師として伝え、財団の理解者・支援者を増やしていくよう努めた。

No.	講座名	日時／会場／担当
1	平成 26 年度宇部志立市民大学 テーマ「宇部市文化創造財団について」 主催：宇部市	11/29（土） 男女共同参画センター・フォーユー 館長 山本麻紀子

- 財団の支援者である友の会の会員への加入をホームページや友の会機関誌で呼びかけを継続して行った。

《財団友の会 会員数（3月末日現在）》

種 類	平成 26 事業年度	平成 25 事業年度
個人会員	1 6 7 人	6 1 人
グループ会員	2 団体	1 団体
法人会員	1 4 団体	6 団体

- 財団の人的支援者である「財団市民サポーター」と、財団のミッションの共有や事業推進体制の構築のため、「サポーター・ミーティング」を実施するとともに、事業実施毎によりよくサポーター活動が実施できるように連携を図った。
また、展示事業「エヴァンゲリオン展」においては、学校法人香川学園宇部フロンティア大学及び宇部市社会福祉協議会と連携を図り、団体としてのサポーター参加を募り事業推進を行った。

《財団市民サポーター・ミーティングの実施》

No.	日時	参加者（人）	内容
1	5/24 (土)	20人	①ボランティア・サポーターについて (1) 市民サポーターの役割について (2) 市民サポーター活動内容（予定） ②第1回目サポート事業について (1) 「ウィーン少年合唱団」公演 (2) 実践「お客様対応の実践レクチャー ～ホールサポート編～」

《財団市民サポーター数（3月末日現在）》

平成 26 事業年度	平成 25 事業年度
39人	31人

(2) 情報発信事業

- 限りある広報宣伝の予算のなかで、宇部日报社及びFMきららのパブリシティ（無料掲載広告）での情報掲載を行うとともに、チケット販売期間内での効果的な広告（新聞及びテレビCM）に努めた。
- 財団ホームページのトップページの分かりにくさをご指摘いただくことが多かったため、トップページの見やすさを研究、改善し情報発信に努め、ご要望の多かったホームページを経由してのインターネットでのチケット購入についても、CNプレイガイドのシステムを活用し、購入の利便性向上を図った。
また、財団主催の自主文化事業等の詳細についても、報道発表と同時にタイムリーに情報掲載することに努めた。

- 情報誌「イベントガイド」の定期的な発行に努めた。財団主催事業を掲載するだけでなく、記念会館・文化会館の両館の催し物の掲載も行った。

《情報誌「イベントガイド」の発行》

情報紙	表紙特集	発行時期
第3巻／2014年 7-9月号	「宇部市芸術祭」	平成26年 6月末発行
第4巻／2014年 10-12月号	「オルフェイ・ドレンガー」	平成26年 9月末発行
第5巻／2015年 1-3月号	「音楽の絵本」	平成26年 12月末発行
第6巻／2015年 4-6月号	「平成27年度事業一覧」	平成27年 3月末発行

4 調査研究及び資料収集事業

(1) 調査研究事業

本格的な自主文化事業の円滑な実施ができるよう、県内他財団を訪問し、チケット販売の手順や友の会の運営、また理事会・評議員会の運営方法・構成メンバー等の情報を収集し、財団運営に活かせるよう調査研究を継続的に行った。

また、安定した資金の調達ができるよう、県内だけでなく全国的な募集の助成金制度の調査研究を行った。

(2) 資料収集事業

山口県公立文化施設協議会の定例会や全国公立文化施設協会の研究会・研修会に参加することにより、全国的な公立文化施設の動向や国の政策・法制度等の情報収集を図り、財団が指定管理する記念会館・文化会館の管理運営により良く活かしていけるよう努めた。

山口県内で事業を実施している各種プロモーターが手掛けるイベント情報を収集するとともに、プロモーターとの関係を構築することにより、早期の公演情報及び実施の可否に向けた情報収集を行った。

5 施設管理運営事業

- ① 記念会館・文化会館の指定管理者（5年間の指定管理期間の1年目）として会館の管理運営はサービス業であるということを念頭におきながら、利用者が平等・公平に利用できるスタッフ体制で、「安全」な環境のなか、「安心」して「快適」にご利用いただけるように努め、適正な備品の管理や故障箇所について早急な修繕を実施した。
- ② 利用者の方にはアンケートを実施し、CS（顧客満足）の向上に努めた。また具体的な意見に対しては、真摯に向き合い具体的な方策を職員で検討し実施した。
- ③ 指定管理の事務所を構える文化会館の事務室においては、夏の冷房・冬の暖房等適正温度での事務作業に留意した。また、利用者にもごみの軽減などを呼び掛けるなど、ごみの減量化に取り組み、省エネやリサイクルなど環境にも配慮しながら、経費の節減にも取り組んだ。

- ④ 指定管理者となってから、文化会館の財団事務所において、記念会館・文化会館での実施の文化事業だけでなく、宇部市内での公演事業、県内の財団の主催事業等のチケット販売を行い、プレイガイド機能をより充実させるとともに、手数料収入を増やしていくことに努めた。
- ⑤ 両館の利用率アップを念頭におき、自主文化事業（例：渡辺祐策翁 150 年記念事業関連展示）を平日に実施し、記念会館の利用と来場者の増加に努めた。また、記念会館での誘致型事業の実施を視野に入れ、各種プロモーター（例：ラグタイム〔キャンディープロモーション関係〕、夢番地、キョードー西日本等）と連絡を密にとり、記念会館での講演実施のステータスやブランド価値をPRした。

《参考目標》

年 度	2 6	2 7	2 8	2 9	3 0
目標利用率	4 0 %	4 5 %	5 0 %	5 5 %	6 0 %

会場名		平成26年度
渡辺翁記念会館	利用率	40%
	利用人員	66,148人

会場名		平成26年度
宇部市文化会館		
文化ホール	利用率	40%
	利用人員	25,975人
研修ホール	利用率	50%
	利用人員	12,099人
第一研修室	利用率	61%
	利用人員	5,731人
第二研修室	利用率	82%
	利用人員	4,121人
第三研修室	利用率	78%
	利用人員	1,830人
和室	利用率	14%
	利用人員	472人
楽屋	利用率	17%
	利用人員	317人
第一展示室	利用率	53%
	利用人員	8,029人
第二展示室	利用率	48%
	利用人員	19,177人
第三展示室	利用率	52%
	利用人員	17,463人
小 計	利用人員	161,362人

※利用率＝利用日数/利用可能日

※利用可能日

記念会館……………316日

文化ホール……………328日

文化ホール以外…333日

6 その他事業

- 翌年の平成27事業年度自主文化事業については、企画運営委員会委員である財団理事及び財団職員からの事業提案を募った。その際には記念会館・文化会館の特性を活かし、なおかつ自主文化事業の際のお客様アンケートの声や好みのジャンル等のニーズを反映させながら事業選定した。
- 「まちなか市民★きらめきギャラリー」管理・運営の受託事業については、開所日である4月26日（土）にオープニングセレモニーを行い、広く周知と広報宣伝に努めた。
しかし、利用が低迷しているため、更なる広報宣伝と定期的な財団の自主企画等の準備を行ったところである。

《自主企画及び利用（貸出）状況》

No.	利用期間	利用者	来場者 (人)	内容
1	4/26（土）～29（火・祝）	※財団自主企画 宇部手工芸会	73	手づくり作品展及び ワークショップ
2	5/1（木）～6（火・祝）	※財団自主企画 浮世絵展実行委員会	113	浮世絵展 ～美人絵・役者絵の世界～
3	7/28（月）～8/8（日）	時盛建設㈱	7	展示会
4	10/5（日）～11（土）	手芸材料みずしま	105	展示及び ワークショップ
5	10/17（金）～27（月）	まちなかアート フェスタ実行委員会	38	展示及び ワークショップ
6	11/9（日）～16（日）	手芸材料みずしま	41	ワークショップ
7	12/8（月）～15（月）	手芸材料みずしま	43	ワークショップ
8	H27.1/12（月・祝） ～19（月）	手芸材料みずしま	44	ワークショップ
9	2/9（月）～16（月）	手芸材料みずしま	33	ワークショップ
10	3/1（日）～8（日）	木馬の会	106	展示会
11	3/9（月）～16（月）	手芸材料みずしま	30	ワークショップ
12	3/30（月）～4/6（月）	手芸材料みずしま	30	展示及び ワークショップ

Ⅲ 庶務事項

1 組織

(1) 評議員

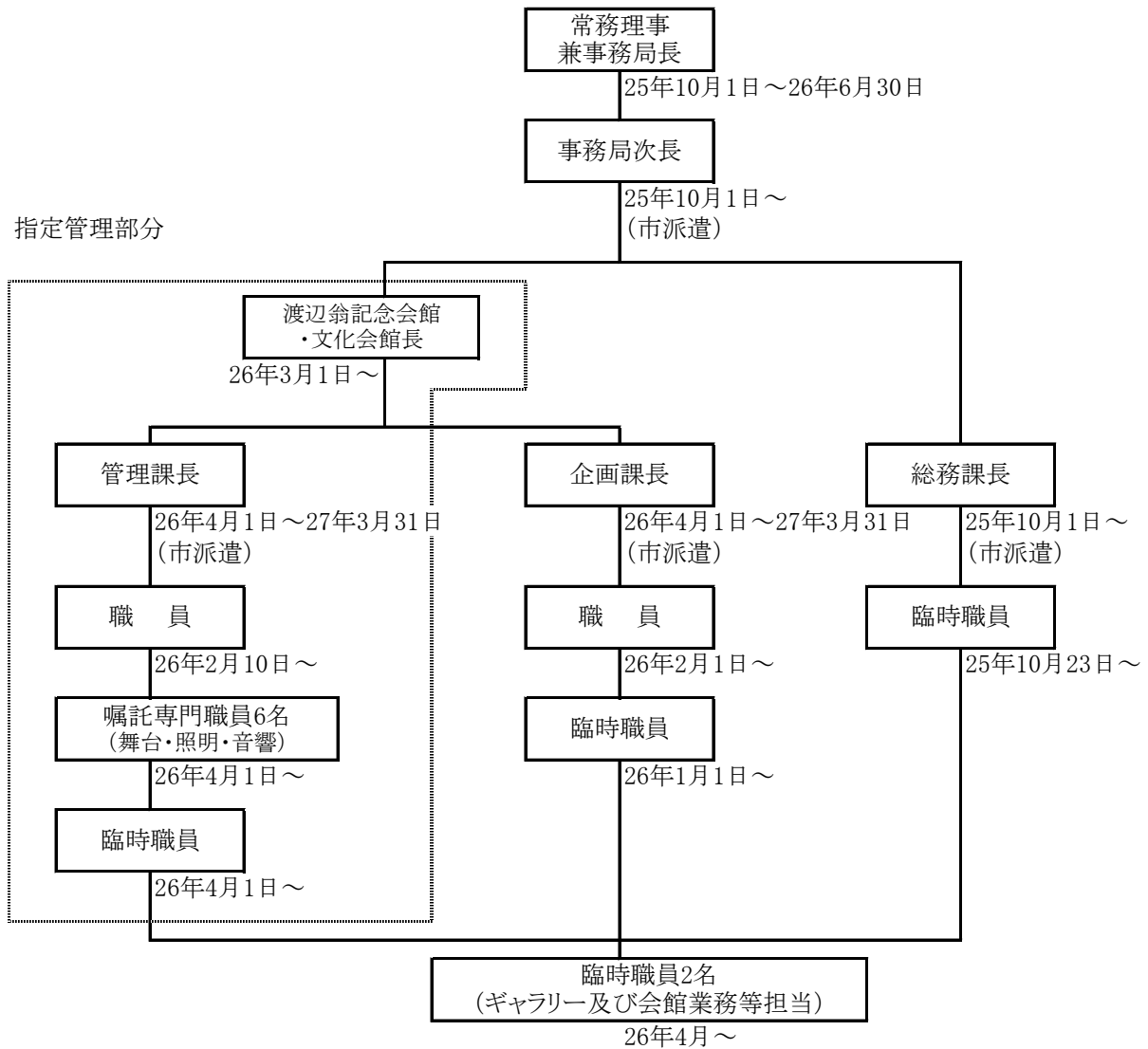
役職	氏名	就任	所属等
評議員	神谷 晃	平成25年10月1日	学校法人香川学園理事長
評議員	福田 隆眞	平成25年10月1日	山口大学教育学部教授 (宇部市文化振興まちづくり審議会会長)
評議員	大林 哲夫	平成25年10月1日 平成26年11月11日 退任	一般社団法人 宇部観光コンベンション協会会長
評議員	金次 孝	平成25年10月1日	宇部興産株式会社 宇部渉外部長
評議員	脇 和也	平成25年10月1日	株式会社宇部日報社 代表取締役社長
評議員	末次 宣正	平成25年10月1日	宇部市副市長
評議員	白石 千代	平成25年10月1日	宇部市教育長

(2) 理事・監事

役職	氏名	就任	所属等
理事長	久保田 后子	平成25年10月1日	宇部市長
副理事長	松本 百合雄	平成25年10月1日	宇部文化連盟会長
理事	馬場 良治	平成25年10月1日	日本画家
常務理事	緒方 傳治	平成25年10月1日 平成26年6月30日 常務理事退任	財団事務局長 (～平成26年6月30日)
理事	藤川 修三	平成25年10月1日	宇部商工会議所専務理事
理事	磯田 智沙恵	平成25年10月1日	AMZ(アムズ)モダンダンス研究会
理事	菊広 吟秋	平成25年10月1日	宇部三曲連盟
理事	佐藤 美代子	平成25年10月1日	華道家元 池坊宇部支部
理事	高重 美香子	平成25年10月1日	宇部手工芸会
理事	濱野 妙子	平成25年10月1日	宇部市民オーケストラ
理事	原井 輝明	平成25年10月1日	宇部フロンティア大学短期大学部
理事	内田 鉄平	平成25年10月1日	歴史・古文書・浮世絵
理事	藤田 多嘉子	平成25年10月1日	ACUBE(アキューブ)
理事	増田 圭介	平成25年10月1日	FCA(おともだちコンテンポラリーアート)
常務理事	宮崎 毅	平成25年10月1日 平成26年7月1日 常務理事就任	長唄・長栄会
監事	村田 敏彦	平成25年10月1日 平成26年6月30日 退任	株式会社山口銀行宇部支店長
監事	藤井 克将	平成26年7月1日	株式会社山口銀行宇部支店長
監事	山本 薫	平成25年10月1日	西中国信用金庫宇部地区本部長

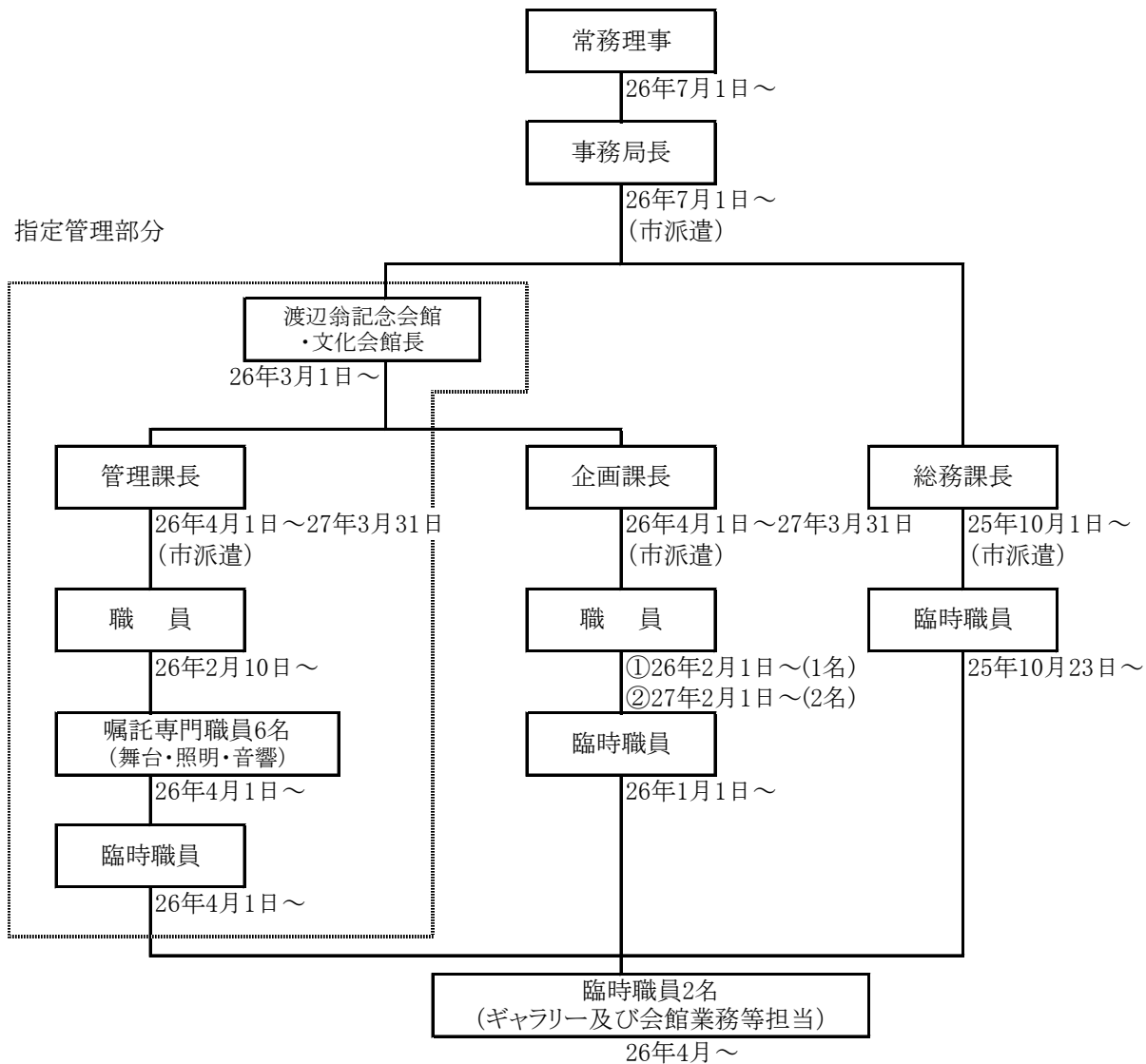
(3) 事務局

平成26年度組織体制①



※職員総数は、19名（常務理事兼事務局長含む）

平成26年度組織体制②



※職員総数は、19名 (～27年1月31日)
21名 (27年2月1日～)

2 寄附 5万円以上の寄付については、下記のとおりである

No.	日時	寄付者（敬称略）	内容	摘要
1	9/25（木）	宇部木材株式会社 代表取締役社長 酒田 三男	現金 100,000 円	財団事業に 資するため
2	9/25（木）	福永商事株式会社 相談役 福永 詢	現金 100,000 円	財団事業に 資するため
3	9/25（木）	山口興産株式会社 代表取締役社長 矢原 健吾	現金 100,000 円	財団事業に 資するため
4	11/20（木）	第12回村重ユリエチャリティーコンサート 実行委員会委員長 奥住 正俊 村重ユリエ後援会 会長 小川 裕己	現金 500,000 円	財団事業に 資するため
5	11/20（木）	馬場良治	現金 100,000 円	財団事業に 資するため
6	12/25（木）	石井啓一郎記念演奏会実行委員会	現金 175,714 円	財団事業に 資するため
7	H27. 1/23（金）	馬場良治氏「選定保存技術保持者」認定 祝賀会実行委員会 （事務局：山口銀行宇部支店）	現金 84,620 円	財団事業に 資するため
8	3/18（水）	八代歌謡カラオケ学園 主宰 八代 京子	電波掛け時計 2個	会館の備品 として

3 会議の開催

(1) 理事会

日時	会議名／場所	議案
6/13 (金)	第1回通常理事会 市役所2階第1会議室	①平成25事業年度の事業報告について ②平成25事業年度の収支決算について ③平成26事業年度第1回定時評議員会の招集について
6/30 (月)	第1回臨時理事会 市役所2階第1会議室	①常務理事の選定について ②常務理事の報酬について ③監事候補者の選任について ④事務局長の任命の承認について
12/25 (木)	第2回臨時理事会 文化会館2階第2研修室	①宇部現代美術展 (フィールド・オブ・ドリームス) の開催について ②平成26事業年度第1回臨時評議員の招集について
H27. 2/9 (月)	第2回通常理事会 文化会館2階第2研修室	①平成27事業年度の事業計画について ②平成27事業年度の収支予算について ③(仮称) 自主文化事業基金設置要綱の制定について ④平成26事業年度第2回臨時評議員会の招集について

(2) 評議員会

日時	会議名／場所	議案
6/30 (月)	第1回定時評議員会 市役所2階第1会議室	①平成25事業年度の事業報告について ②平成25事業年度の収支決算について ③評議員会の招集の目的追加について ④常務理事の報酬について ⑤監事の選任について
12/25 (木)	第1回臨時評議員会 文化会館2階第2研修室	①宇部現代美術展 (フィールド・オブ・ドリームス) の開催について
H27. 2/19 (木)	第2回臨時評議員会 文化会館2階第3研修室	①平成27事業年度の事業計画について ②平成27事業年度の収支予算について